

一般質問通告書（令和2年6月定例市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
1	広田 精治	1. 介護認定について 2. 大分野津太陽光発電事業計画について	<p>(1) 介護離職が増大し、介護難民と呼ばれる「行き場のない要介護高齢者」が数十万人規模となるなど介護をめぐる問題が高齢者の大きな不安要因となって久しい。本市の介護認定の現状を伺う。</p> <p>① 介護認定申請に関する相談件数及び申請受理件数（直近3年）</p> <p>② 全申請者の内1次判定で「非該当」とされた数（直近3年）</p> <p>③ 現在、要支援1～2及び要介護1～5と認定されている総数</p> <p>④ 特別養護老人ホームの入所待機者数</p> <p>(2) 誰もが公平に、必要な介護を必要ときに受けられるためには、認定調査員による調査方法の理解と正しい運用が大切である。本市における介護認定をめぐる現状認識と課題を示してください。</p> <p>(1) 事業用地内の里道・水路の用途廃止決定通知後の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 里道・水路の用途廃止については、白杵市法定外公共物の管理に関する条例施行規則第2条第2項（4）において「隣接土地所有者、利用者、水利組合及び農道管理者並びに地区区長等の同意を必要とする」と定めている。一ツ木地区の同意がない下での用途廃止決定は条例に違反しないのか伺う。</p> <p>(3) 地元住民の不安は、広範囲の森林伐採、大規模造成工事による川の氾濫、土砂崩れ等の災害発生、湧水など農業用水の枯渇にある。不安が現実となった場合の対応について市の見解は。</p> <p>(4) 地元住民が「計画の中止を」の声を上げて1年半が経過。この間、一貫して市長への面会を求めているが、面会はいつ叶うのかを伺う。</p>		
2	若林 純一	1. 新型コロナウイルス感染症への対応について 2. 公共下水道（特定環境保全公共下水道及び農業・漁業集落排水事業を含む）について 3. 地域通貨について	<p>(1) 各種行事や活動の自粛が続いています。再開に向けての方針をお示しください。</p> <p>① 白杵市主催行事について</p> <p>② 白杵市の関係する施設の利用について</p> <p>③ 地域若しくはその他の団体主催の行事について</p> <p>(2) 各種行事や活動の自粛の影響により市内経済は疲弊しています。国や県が事業者への支援策を講じていますが、白杵市の経済対策についての方針をお示しください。</p> <p>(1) 公共下水道が整備された場合には接続義務がありますが、接続していない事例が見受けられます。水質の向上や収支の改善の面からも接続を促す取り組みが求められます。</p> <p>① 公共下水道への接続率について</p> <p>② 接続義務について、また義務を果たさない場合の措置について</p> <p>③ 接続率の向上に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 地域経済における個人消費の果たす役割は大きく、活力維持のためには「地域から外に流出するお金を減らす」取り組みが必要です。新型コロナウイルス感染症関連の支援やコミュニティ活動支援の手段としても、白杵市だけで使える「地域通貨」の取り組みが有効と考えます。白杵市における「地域通貨」の可能性をどのようにお考えでしょうか。</p>		
3	大塚 州章	1. 新型コロナウイルス感染症による白杵市民への影響と今後の感染症等対策の方針と施策について 2. 教育政策について	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症が白杵市民に及ぼした様々な影響について、どう整理されているかお伺いしたい。</p> <p>(2) 第2波を想定する中で、感染症対策と経済の復興について、今後の取り組みをお伺いしたい。</p> <p>(3) 教育の正常化を目指すなかで、今後の取り組みについてお伺いしたい。</p> <p>(1) 現場で豊富な経験をされた教育長として、今後の白杵の教育にそれをどう反映していくか、又現場で起こりうる諸課題などを早急に察知し対応することについて、どの様に考えているのかお伺いしたい。</p>		

一般質問通告書（令和2年6月定例会市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
4	奥田 富美子	1. 新型コロナウイルス感染症対策について	(1) 第二波に備えて、臼杵市医師会立コスモス病院でのクラスター感染の対策はどのように準備されていますか。また、医療・福祉施設との連携や協議が行われていますか。 (2) 臼杵市感染症拡大防止対策事業支援金がどのように活用されたのか、また更なる支援の必要性についてどのようにお考えでしょうか。		
		2. 小学5年生と中学2年生を対象とした「大分県学力定着状況調査」について	「新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休校の長期化、再開後の児童生徒が落ち着いた学校生活を取り戻すための時間や、各学校で補充のための授業計画の見直しが必要で、新たな日程設定は困難」と文部科学省は、今年度の全国学力テストの実施を見送りました。その後、大分県学力定着状況調査実施の判断は、各自自治体に任されることとなりました。 (1) 臼杵市は、6月に大分県学力定着状況調査実施予定と聞きました。この時期に実施する理由は何ですか。 (2) 実施を決めるにあたって、現場の校長先生方はどのように判断されたのでしょうか。 (3) 調査後の扱いについては、どのようにお考えですか。		
5	河野 巧	1. 新型コロナウイルス感染症対策について	5月25日に緊急事態宣言が全国で解除されました。今後の経済対策および学校運営の考え方について質問します。 (1) 今後の経済対策について (2) 小・中学校臨時休校に対する授業不足解消策について		
		2. 3期目の取り組み状況について	(1) 中野市長の任期が来年1月で終わりを迎えます。3期目として掲げられた取り組み状況について質問します。 ① 少子化対策について ② 企業誘致・産業促進について ③ 道路網整備について ④ 夢構想について (2) 市職員アイデア募集について		
		3. 空き家を活用した移住・定住の受け入れ事業について	臼杵市は移住・定住に向けた取り組みの中で空き家を活用した事業を行なっています。しかし、空き家バンクに登録された中には改修が必要となる物件が多く残っています。 (1) これまでの空き家バンクに登録した物件の内、成約した件数について (2) 大規模な改修が必要な物件についての対応策をどう考えているか		

一般質問通告書（令和2年6月定例会市議会）

質問 順序	質問者	質問の要旨	具 体 的 内 容	答 弁 順 序	答 弁 者
6	戸 匹 映 二	1. 新型コロナウイルス感染症拡大による個人への風評被害対策について	(1) 個人への風評被害対策の現状について ① 市内で感染症拡大により、誤情報・誤認識により個人が感染者扱いをされるような風評被害が発生しているが、その対応内容を伺う。 (2) 今後の個人への風評被害対策について ① 早期に風評被害の相談窓口の設置による情報収集や対策の検討、また、被害を受けた個人へ「心のケア」などが受けられる体制も必要と考えるが如何か。 ② 個人への風評被害発生時には、各種メディア等を通じて正確な情報を発信する等、迅速な封じ込め対策が必要と考えるが如何か。		
		2. 指定避難場所の新型コロナウイルス感染症対策について	(1) 指定避難場所の感染防止体制について ① 感染症対策としての備蓄品整備や避難場所の運営体制についての考えを伺う。 ② 「3密」対策として、「可能な限り多くの避難所の開設を図るとともにホテルや旅館等の活用」等も検討するよう求められているが、市の考えを伺う。 (2) 福祉避難場所の施設の受け入れについて ① 福祉避難場所となる福祉施設が、感染症拡大防止のため避難者の受入を断わらざるを得ない場合が想定されるが、その対策を伺う。また、その代替施設として白杵支援学校を福祉避難場所に指定しては如何か。		
		3. フレイル予防の取り組みについて	(1) フレイル健診について ① 4月より75歳以上を対象に国の「フレイル健診」がスタートしているが、市の対応を伺う。 (2) フレイル予防の普及・啓発について ① 「フレイル」に陥る心身の状態や予防法などを学べる機会を設け、フレイル予防に対する認知度の向上と理解を促進し、市民がフレイルを意識しながら日々予防に取り組める環境づくりを推進しては如何か。		